

学校沿革略史

- 1873年(明 6) 小見行部落の郷倉に知新学校を創立する
- 1874年(明 7) 知新学校を東幡豆小学校と改称する
- 1882年(明15) 校地を現在地の森地区に移転する
- 1887年(明20) 尋常小学東幡豆学校と改称する
- 1892年(明25) 東幡豆尋常小学校とする
- 1907年(明40) 幡豆第二尋常高等学校と改称する
- 1927年(大 2) 学有林を入会山に設定し、毎年卒業記念樹を植樹する
- 1933年(大 8) 幡豆第二実習補習学校を併置する
- 1941年(昭16) 幡豆町東幡豆国民学校と改称する
- 1947年(昭22) 幡豆町立東幡豆小学校と改称する
- 1953年(昭28) 新校舎竣工で祝賀大運動会を開催する
- 1955年(昭30) 講堂が竣工する
- 1956年(昭31) 西三指定 健康教育研究会を開催する
- 1959年(昭34) 伊勢湾台風で大きな被害を受ける
- 1962年(昭37) 集団赤痢が発生、学校を臨時隔離病棟とする
- 1965年(昭40) 西三指定「学習の仕方の訓練」研究会を開催する
- 1968年(昭43) プールが完成する
- 1969年(昭44) 現職研究「学習の仕方の訓練」表彰を受ける
- 1970年(昭45) 新校舎完成する 自主研究発表会を開催する
- 「自らの学習の成立を目指して」-学習の仕方の訓練-
- 1973年(昭48) 宿日直廃止し、非常通報装置・屋外防犯灯設置する
- 1974年(昭49) 3階南側に救助袋を設置する

渡辺義知像を正面プール側に移設する

1978年(昭53) 不法侵入警報装置を設置する

1981年(昭56) 体育館完成する 普通教室を増設する

1984年(昭59) 音楽室ミュージック・ラボラトリー工事を完成する

西三指定 研究発表会を開催する

-国語科を中心にして-

1992年(平 4) なかよし村の飼育小屋が完成する

1994年(平 6) 西三指定 研究発表会を開催する-国語科と社会科-

1998年(平10) 「健やかな幡豆っ子を育てる会」ができる

国旗掲揚塔改修と運動場整備をする

2000年(平11) ALT による国際理解教育をはじめる

パソコン教室ができる

2001年(平13) 校舎南壁面塗装工事をする

絶滅危惧種のクロメダカの保護育成に取り組む

家庭教育推進協議会で、本校の取り組みを発表する

2002年(平14) 読売新聞社主催の「地球にやさしい作文・活動報告コンテスト」

で、優秀賞を受賞する

プールに温水シャワーを設置する

2003年(平15) 「人・自然・未来に発信する学校づくり」の指定を受ける

学校評議会を設置する

2004年(平16) 少人数指導加配で、さらにきめ細やかな指導をする

2005年(平17) 「自分づくり、仲間づくり」推進事業の指定を受ける

西尾幡豆学校保健研究委嘱を受ける

2009年（平21） 西三指定 研究発表会を開催する

テーマ「『読むこと』『書くこと』の足腰をきたえる国語科の授業を
めざして～一人読みを基盤にすえて～」

2010年（平22） 食育推進モデル地域事業 実践中心校となる

2011年（平23） 市町村合併により西尾市立東幡豆小学校と改称する

2013年（平25） 図書室を改修する

2014年（平26） 飼育小屋を取り壊し、体育器具庫に改築する

2015年（平27） 飲料水兼用の耐震性貯水槽を設置する

2016年（平28） 校舎西トイレ 改修する

東幡豆体育館耐震化対策工事

2019年（令 1） 集会室を改修する

西尾市教育委員会研究委嘱 研究指定の実践発表

研究主題「伝え合い、学びを深めていく 東幡豆っ子の育成

～国語科の物語文における授業づくりを通して～」

普通教室にエアコンを設置

2020年（令 2） 新型コロナウイルス感染症の拡大により4～5月臨時休校

2021年（令 3） 東幡豆小公認キャラクター「アサちゃん・アギくん」誕生

2022年（令 4） 職員・多目的トイレ改修工事

2023年（令 5） 西尾市学校保健委員会より令和5年度研究校の委嘱を受ける

創立150周年記念として、リーフレット、クリアファイルを作成

西昇降口にスロープを設置

2024年（令 6） 官民連携による小学校水泳指導支援事業が始まる

愛知こどもの国開園50周年記念式典で感謝状をいただく